

No.186



坂東地域アグリ通信

令和3年2月19日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3297



HPは
こちら

はまの農園が茨城いちごグランプリで大賞を受賞しました！

茨城県いちご経営研究会では、県産いちごの振興発展を目的に茨城いちごグランプリを開催しています。坂東地域からは古河市の濱野さんが「紅ほっぺ」を出品され、最上位の大賞を受賞しました。

濱野さんは新規就農でいちごを始めて3年目で、日々、栽培技術向上に取り組まれています。濱野さんのいちご「紅ほっぺ」は、週3日の直売や道の駅まくらがの里こが等で購入いただけます。



タマネギ現地検討会が開催されました。

1月19日、JA茨城むつみ玉葱研究会の現地検討会が開催され、生産者や関係機関19名が出席しました。

JA茨城むつみ玉葱研究会は加工業務用タマネギの契約栽培に取り組んでおり、現地検討会や栽培講習会を開催しています。4作目を迎える今回は坂東市、境町、古河市の3ほ場を巡回し、各ほ場において生育状況の確認と今後の栽培管理等についての講習を行いました。

講習では、普及センターから(1)追肥について、(2)令和2年度

マルチ栽培実証試験結果について説明しました。また、全農いばらき、JA茨城むつみからは、病害虫・雑草の防除についてお話をいただきました。

普及センターは今後も関係機関と連携して、さらなるタマネギの産地化を支援していきます。



[お知らせ]新型コロナウイルス感染症の新たなガイドラインが発表されました。

「農業関係者における新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン」が、新たな知見に基づく最新版のガイドラインとして、公益社団法人大日本農会で公表されています。なお、末尾に「チェックリスト」が新たに追加されていますので、活用してください。内容の詳細は、掲載ウェブサイト：<http://www.dainihon-noukai.jp/news01/2717/> (コード①) をご覧ください。



コード①

なお、農業現場における新型コロナウイルス感染症予防と熱中症予防の対策は、従前のとおり、農林水産省の「令和2年度の熱中症予防行動を踏まえた新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドラインの補足について」(令和2年6月4日、掲載ウェブサイト：https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/ncv_guideline.html) (コード②) を再度ご確認ください。



コード②

坂東地域における4Hクラブの紹介

いばら4Hクラブ

- 対象市町村：古河市（三和地区）
- 会員数：13名

毎年、サツマイモ栽培と小学校での食育活動を行なっていましたが、今年はコロナ禍のため共同栽培ができず、各自栽培したサツマイモを持ち寄って、地元の「道の駅まくらがの里こが」において直売会を開催しました！



あぐり一揆

- 対象市町村：古河市（総和地区、古河地区）
- 会員数：19名

クラブ員の多くは野菜農家ですが、養鶏、種苗店経営など多岐に渡っています。年間を通じ、試作野菜の栽培、農業婚活イベントの開催、地元祭の参加、先進地視察研修の実施・受入、直売会の実施等、活発に活動しています。



坂東市岩井4Hクラブ

- 対象市町村：坂東市（岩井地区）
- 会員数：14名

クラブ員の多くはネギ・レタス農家です。例年、家族交流会、土壌診断勉強会、視察研修の実施・受入、地元祭での野菜直売等に取り組んでいます。コロナ禍で活動が制約された今年は、レタス病害虫防除の省力化試験に取り組みました。



坂東市猿島4Hクラブ

- 対象市町村：坂東市（猿島地区）
- 会員数：8名

クラブでは主に「こどもたちへの食育活動」や「地域農産物をPRする販売活動」を行っています。今年は土壌微生物の活性に着目した土作りに挑戦するなど、クラブ員がアイディアを出しながらユニークな活動も行いました。



令和3年4月に合併し、「坂東4Hクラブ」として活動予定です。

さかい4Hクラブ

- 対象市町村：境町
- 会員数：22名

令和2年度は、さかいまちづくり公社と連携し、地域特産品の新たな開発に向けて、干し芋用のサツマイモを減農薬栽培で生産することに取り組みました。

その他にも地域振興の活動を積極的に取り組んでいます。



令和3年2月現在、坂東地域では、5つの4Hクラブが活動しています。4Hクラブは、20～30代の若手農業者で組織されています。

主な活動は、身近な課題の解決方法やより良い技術を検討するためのプロジェクト活動です。活動では、同世代の生産者と情報を交換することで、自身の農業経営の参考にできます。

興味のある方は、普及センターまでお問い合わせください！！

3月 土壌診断実施日のお知らせ

3月3日（水）、3月17日（水）の2回

- ・個人の農家の方が対象です。
- ・受け付けは前日まで可能ですが**先着順となります**ので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- ・1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断日となります。
- ・**1人あたり5点以内**の持ち込みをお願いします。

編集後記

梅の開花の便りが届く季節となりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。本号に掲載した通り、今年も新型コロナウイルス感染症対策等を行う必要はありますが、新しい趣味を見つけながら明るく過ごしたいです。今年もよろしくお祈りします。（栗原）